財政援助団体等監査

財政援助団体等監査

第 1 監査の範囲

I 監査の期間

所管課書面監査 令和 4 年 1 1 月 9 日

団体実地監査 令和 4 年 1 1 月 1 0 日

II 監査の対象

令和 3 年度における財政援助団体（市が財政援助を与えた団体）の中から次に掲げる団体を抽出し、出納その他事務の執行で当該財政的援助に係るものについて監査を実施した。

対象団体名	補助金の名称	交付額(円)	所管課名
下草木自主防災会	自主防災組織育成事業補助金	750,000	総務課
陣場自治会	自治会館建設事業費補助金	1,000,000	生活環境課
鹿角市老人クラブ連合会	老人クラブ育成費補助金	3,449,012	あんしん長寿課
(農) 芦名沢ファーム	米生産低コスト技術等導入支援事業費補助金	7,272,000	農業振興課
鹿角地域農業再生協議会	遊休農地再生利用事業補助金	419,000	農地林務課
(株) かづのパワー	地域新電力支援補助金	2,900,000	産業活力課

Ⅲ 監査の観点

所管部局及び財政援助団体等について、次の事項を主眼に実施した。

- 1 補助金等の目的が明確で、決定は条例、規則等に基づいているか。
- 2 補助金等の交付方法、時期、手続等は適正か。
- 3 補助金等の効果及び条件の履行を確認し、指導監督が適切に行われているか。
- 4 補助事業は、計画及び交付条件に従って実施され、効果が上げられているか。
- 5 補助金等に係わる会計処理は適切に行われているか。

第2 監査の方法

監査は、所管部局にあらかじめ提出を求めた監査資料に基づいて担当職員の説明を受け、質問その他の手法により実施した。また、財政援助団体の関係者から補助の効果や団体の経営状況等の説明を得るとともに、補助事業等の実地監査を行った。

第3 監査の結果

財政援助団体への補助金交付事務については、概ね適正に処理されていた。

なお、所管課においては、助成を受けた企業、補助金交付団体に対して、助成対象資産の管理を適切に行い、補助金の交付目的に沿って有効に活用するよう助言、指導していただきたい。

○団体別の事業実施状況等

下草木自主防災会

- 1 補助金の名称 自主防災組織育成事業補助金（自主防災用資機材等整備事業）
- 2 交 付 額 750,000円
- 3 交付年月日 令和4年1月13日（概算払）
令和4年2月 7日（精算払）
- 4 交 付 目 的 自主防災組織が行う災害の被害防止活動及び軽減活動に必要な資機材の整備に要する経費を支援することにより、地域の防災力を高める。
- 5 交付の根拠 鹿角市自主防災組織育成事業補助金交付要綱
- 6 事業実績
- (1) 事業の概要 補助金を活用して防災用資機材を整備したことで、同地域の防災力が強化された。
- (2) 収支決算の状況

(収入の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	750,000	鹿角市
計	750,000	

(支出の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
備品購入費	750,000	発電機ほか
計	750,000	

陣場自治会

- 1 補助金の名称 自治会館建設事業費補助金
- 2 交 付 額 1,000,000円
- 3 交付年月日 令和3年7月14日
- 4 交 付 目 的 老朽化した自治会館を改修することにより、コミュニティ活動の拠点となる施設の安全性及び利便性の向上を図るとともに、自治会活動の活性化に寄与する。
- 5 交付の根拠 鹿角市自治会館建設事業費補助金交付要綱
- 6 事業実績

(1) 事業の概要 トイレの改修を行ったことで、施設の利便性が向上し、長寿命化が図られたとともに、自治会活動の活性化に寄与することができた。

(2) 収支決算の状況

(収入の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	1,000,000	鹿角市
自 己 資 金	2,521,413	
計	3,521,413	

(支出の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
自治会館改修 事 業 費	3,521,413	トイレ改修工事
計	3,521,413	

鹿角市老人クラブ連合会

- 1 補助金の名称 鹿角市老人クラブ育成費補助金
- 2 交 付 額 3, 4 4 9, 0 1 2円
- 3 交付年月日 令和3年 5月28日 (概算払)
令和4年 4月12日 (精算払)
- 4 交付目的 明るい活力ある長寿社会を実現するため、高齢者の生きがいと健康づくりを促進する老人クラブ育成事業に対し補助金を交付し、活動の活性化を図る。
- 5 交付の根拠 鹿角市老人クラブ育成費補助金交付要綱
- 6 事業実績
- (1) 事業の概要 地域社会に貢献する福祉活動、健康づくり活動が推進され、クラブの活性化が図られた。

(2) 収支決算の状況

(収入の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	3, 4 4 9, 0 1 2	鹿角市
自 己 資 金	7 3 0, 0 7 5	
計	4, 1 7 9, 0 8 7	

(支出の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
活 動 事 業 費	4, 1 7 9, 0 8 7	会議費等
計	4, 1 7 9, 0 8 7	

(農) 芦名沢ファーム

- 1 補助金の名称 米生産低コスト技術等導入支援事業費補助金
- 2 交 付 額 7, 272, 000円
- 3 交付年月日 令和3年11月 4日
- 4 交 付 目 的 産地間競争に勝ち、市内農業者の所得が維持できるよう、感染防止対策を行いつつ、省力化・低コスト化に資するスマート機械・設備等を導入することにより、本市の主力作物である水稲における生産性の向上を図る。
- 5 交付の根拠 鹿角市米生産低コスト技術等導入支援事業費補助金交付要綱
- 6 事業実績
- (1) 事業の概要 水稲の栽培管理等に必要な設備を導入したことにより、品質と生産量の向上が図られた。

(2) 収支決算の状況

(収入の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	7,272,000	鹿角市
自 己 資 金	8,728,000	
計	16,000,000	

(支出の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
機 械 ・ 施 設 整 備 費	16,000,000	収量ロボットコンバイン 1台
計	16,000,000	

鹿角地域農業再生協議会

- 1 補助金の名称 遊休農地再生利用事業補助金
- 2 交 付 額 419,000円
- 3 交付年月日 令和3年10月29日（地域保全型 沢尻・三ツ矢沢地区）
 令和3年11月10日（担い手利用型 柴内地区）
 令和3年12月 3日（担い手利用型 毛馬内地区）
- 4 交付目的 過疎化や高齢化の進行による担い手不足を背景に、遊休農地が急激に増加しており、周辺での病害虫や鳥獣などによる農作物被害の発生要因となっていることから、遊休農地を解消し、保全管理又は担い手による活用の促進を図るために支援を行う。
- 5 交付の根拠 鹿角市遊休農地再生利用事業補助金交付要綱
- 6 事業実績
- (1) 事業の概要 遊休農地を解消することにより、担い手による農地活用の促進や農地の適正な保全管理が図られた。
- (2) 収支決算の状況

(収入の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
県 補 助 金	207,000	秋田県
市 補 助 金	212,000	鹿角市
自 己 資 金	414,500	
計	833,500	

(支出の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
活 動 費 等	833,500	草刈り作業等
計	833,500	

(株) かつのパワー

- 1 補助金の名称 地域新電力支援補助金
- 2 交 付 額 2,900,000円
- 3 交付年月日 令和3年 4月28日 (概算払)
令和4年 1月 5日 (概算払)
- 4 交 付 目 的 本市の豊富な再生可能エネルギーを活用した地域活性化を目指して、地域新電力による持続可能な電気事業モデルを構築し、電力の地産地消を実現するため。
- 5 交付の根拠 地域新電力支援補助金交付要綱
- 6 事業実績

(1) 事業の概要 電力業界の動向の知見を得るとともに、電力市場高騰に備えた持続可能な小売電気事業再開モデルの構築が図られ、地域新電力かつのパワーの小売電気事業の継続および令和4年4月1日からの電気供給再開に至った。

(2) 収支決算の状況

(収入の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	2,900,000	鹿角市
自 己 資 金 等	3,020,753	
計	5,920,753	

(支出の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
事 業 経 費	5,920,753	仕入等
計	5,920,753	